

Indonesia 政治経済年表（短縮版）

M.M生（1956 年卒）

参照資料：外務省・財務省・厚生労働省・JETRO・アジア経済研究所（濱田美紀）・日本国際問題研究所（首藤とも子）・日本ASEANセンター・日経・「インドネシア大虐殺（クーデターと史上最大悲劇）」倉沢愛子中央公論新社。「現代インドネシアを知るための60章」、「インドネシア-世界最大のイスラム国」加藤久典2021/8、ちくま新書、「負けない日本企業」江上剛2014。講談社。

1945/8	インドネシア独立宣言（準備委員長スカルノ・副委員長ハッタ）。（第2次大戦終戦）（11月早くもシャリフ+ハッタがスカルノと対立。オランダはこの対立を容認した。）
1946/6	タン・マラカ民族共産主義者がスカルノに対抗するも、失敗・逮捕・投獄される。
1948/9	マデイウン事件（ソ連帰りのムソとシャリフが共産政権樹立、失敗し殺害される。）
1948/12	オランダ軍復帰し、兵力でジョクジャを占領。旧日本軍残留兵独立戦争に参戦。
1949/11	米国はスカルノを支持。米の圧力でオランダがインドネシアへの主権移譲に合意。
1949/12	インドネシア連邦共和国（オランダの傀儡）を樹立。オランダ撤退。撤退時にオランダはダルルイスラムに武器譲渡、この武器でスカルノ政権等に長年 2023 年迄抵抗。
1950/8	インドネシア共和国誕生（大統領スカルノ・副大統領ハッタ）。（1950～56 スカルノ・ハッタ不和で、政策対立等権力闘争続く。）
1952/10/17	10-17 事件、シャフリル社会党首・国会解散要求等スカルノを攻撃、武力行使。（1953/7 スカルノ政権に鎮圧され、社会党一味が一掃される。）
1955/2/22～25	ルビス副参謀長が陸軍高級士官合同設立、反スカルノと反共活動（52～55）。（1955 ルビスの長年の抵抗をスカルノが懐柔し罷免。）スカルノ対外活動活発化。
1955/4/16～18	バンドンで第一回 AA 会議、成功裡に開催。第3勢力新興 AA 諸国を結集。（平和 10 原則、バンドン精神でスカルノが周恩来・ネール・ナセルと並び脚光。）
1955/8	最初の総選挙、PNI・マシュミ・NU・PKI の 4 大政党が互角。（ハッタは支援なくし 1956/12 に副大統領を辞任隠匿へ。）（スカルノ英雄的人気で強権確立。政府機関・3 軍整備・治安安定・経済は不透明。）
1955～	米国インドネシアに好意支援、陸軍若手幹部等米留学、軍・行政機関整備充実。
1957/4	日本・インドネシア政府、国交樹立・賠償交渉を開始。〔イ国の経済復興を急ぐ〕
1957/10	日伊賠償経済協力折衝、2 億ドル賠償・4 億ドル経済協力で合意。（インドネシア国内で賛否拮抗、スカルノ批判が噴出もスカルノが抑え込む。）
1957/11/17	岸首相ジャカルタ訪問、スカルノと会談。『註 日本国内では、独立支援したのに何故賠償の声も。岸政権も安保問題あり、国際貢献政策実績が必要であった。』
1957～58	インドネシア政府がオランダ企業 BPM（海運会社）等を接収し国営化、経済困窮。（国営化後オランダの撤収で物流・。農園等自力運営苦戦、国内経済混乱、生活困窮化が進む。スカルノは国民の目を経済より対外政策、欧米強大国抵抗策等を強行。
1958/1～4	スマトラでハラハップ・ルビス等インドネシア共和国革命政府 PRRI を樹立。（PRRI は清廉で 1959 迄米日が支援、次第に影響力後退、米日も支持支援を撤回。同時期、スラウェシではブルムスタ審議会設立公表。内外で反スカルノが顕著に。経済疲弊、国民の不満をスカルノ英雄人気と日本の賠償と経済協力に託す。）

1958/1	日本インドネシア平和条約・賠償協定の締結。賠償使節団開設・買付開始。(調達物資選定はインドネシア側に任せため、船舶や官公庁向け整備品が多く、経済復興に及ばず、数年で財源枯渇、次の円借の要請となり、Barkley Mafia technocrat の活躍と日本政府の関与で経済復興に繋がた。文化人材協力面では賠償留学生 1960~1966 計 500 人。(44-45 戦中留学生 80 人)、63: 日本留学生協会 (PERSADA) 設立。)
1958/10	スカルノ初来日。親日で経済協力等を要請。Scandalous な政商関係者間商談でオランダから接收の国内航路再建用に 10 隻、Jakarta TV 局、新造船と巡礼用傭船等。
1959/1	スカルノ PRRI(スマトラ革命政府)を日米より切離しに成功、武力鎮圧開始。
1959/3	PRRI 掃討、反スカルノ派を一掃。スカルノ体制強化なり 3 軍等官組織整備注力。
1959 ~	プルトミナ石油開発開始。Pertamina PPN 等国営企業経済発展に貢献し始める。(国営企業群が成長するも、KKN・華僑系企業の経済支配・経済より政治顕在。)
1963	スカルノ終身大統領に、スカルノの全盛期・共産党容認し幹部に起用。(PKI(中国寄り共産党)勢力拡大、軍・役所・貧困層・各地に浸透、ゲルワニ等も組織。)
1963/11	Ganefo(Olympic が共産圏諸国を排除した為、排除された国々を結集し大会開催。)
1964/6	スカルノ・ヤニー将軍・パルマン参謀長来日。
1964/11	マレーシア連邦発足、英帝国の意図でインドネシアを抑え込むとスカルノ反発。マレーシア対決へ、外交上西側国を敵に回した。反英帝国で大使館焼き討ちの暴挙。
1964/12	マレーシアの国連非安保理事入りでインドネシアは国連を脱退。第 3 勢力結集へ。スカルノ nasakom(民族・宗教・共産主義)と第 5 軍(人民軍)創設承認。
1965/4/16 ~ 19	ダサワルサバンドン(AA10 周年記念)ジャカルタで開催。AA 諸国を主導。
1965/4/25	第 2 回アルジェ AA 会議前、周首相スカルノカイロで急親密に。容共に傾倒。(6/19AA 会議アルジェリアクーデターで中止。)
1965/9/30	9.30 事件勃発、陸軍大反撃。生残り将軍スハルトが鎮圧の実権掌握、反乱収拾。
1966/3/11	スブルスマル= Super Semar = Surat Perintah Sebelas Maret= スハルトに権限移譲・スカルノ失脚。(スカルノ陸軍軽視、敵味方・容共判断誤りが原因か)『スカルノは孤立無援、抵抗出来ない状態で署名したと。彼は 930 で CIA やスハルトを疑っていたのではなかろうか。民衆は反共で神憑的英雄人気のスカルノから離れた。』『930 事件の真相は諸説あり正解は不明だが、スハルトの完璧な周到さは気にはなる。』
1965 ~ 66	共産系庶民 50 万人の大虐殺(ジャカルタ~中部ジャワ~バリ島~北スマトラへ。)
1966	スハルト マレーシア対決撤回和解。欧米日本経済力を経済復興に取込みを図る。
1968	スハルト大統領就任、MPRS 議会がスカルノ大統領不信任決議。9.30 で経済混乱。Bank Indonesia default 債権国会議開催(日米欧による)。
1968	円借款・無償資金協力の開始~ 1969 REPELITA 開発 5 ケ年計画作成と実施。スハルト政権経済復興・経済開発を推進。Technocrats 経済再建復興に活躍。
1969/1976	自由アチェ・スマトラ国運動(中央のアチェ地下資源吸上で)武力闘争激化。(2005 フィンランドの調停で和解しアチェ州になり、自治拡大。)
1970/6	スカルノ死去、1966 ~ 幽閉状態、国際孤立無援、68 腎臓結石悪化入院、享年 69 歳。(2024/9/9 MPRS33・1976 スカルノ大統領不信任決議が MRP で取消される。何故。)

1970/6	1970～日伊合併最大の家電メーカー PT.National Gobel 設立 (木下氏 61 年卒) (90 年に 10 社計 1 万人超の大メーカー集団に)、IWWI 鉄鋼加工メーカー (岸田氏 67 年卒) 等、日系メーカーの進出本格化、イ自国内生産産業発展・雇用増・輸出等到大貢献。
1971	総選挙に際し、スハルトのイスラム勢力囲い込みに NU 等は強く反発した。1971 選挙結果はゴルカル 62.8%、NU18.7%、反スハルトムスリム PMI5.4%に留まる。
1974	田中首相訪 イ反日暴動発生。(日本の経済協力貢献を理解せず、不満分子付和雷同。)
1975	Asahan Alumi Project Master agreement 締結、1978 本格工事開始、1984 完成。(資本比率日 58.9% イ 41.1%、総所要資金 4,110 億円、2013100% イ側に譲渡合併終了)
1976	ASEAN 初首脳会合、(2003: 日・ASEAN 特別会議開催等 ASEAN 重要度増す。)
1977	『福田ドクトリン、①日本は軍事大国にならず、世界の平和と繁栄に貢献する。② ASEAN 諸国の人々と心の触れ合う信頼関係を築く。③日本と ASEAN は対等なパートナーであり ASEAN の平和と繁栄に寄与する。』を ASEAN 合同会議で宣言。
1977	総選挙、1971 選挙後、スハルトはイスラム有力者を排除したイスラム系政党 (PPP)、民族主義政党 (PDI)、ゴルカルの 3 党に再編し独裁体制を築いた。他のキリスト系等も生き残るために、スハルトに迎合妥協譲歩した。この 1977 総選挙後に反スハルトデモ発生。ゴルカル内部でもスハルト批判出る。一連の騒乱で死者も、テロ化へと変化した。
1978～	この頃からイ経済復興安定化し、政府開発案件・外国企業進出 / 投資が始まる。スハルト経済開発が軌道に乗り出す。と同時にスハルト一族の不正蓄財が始まる。
1981	ムスリムグループ Garuda 機をハイジャック。
1982	総選挙。与党 Golkar 勝利するも、反ゴルカルデモ各地で決起、60 人死亡の説も。
1984	AM ファトア、Tanjung Priok 事件発生、Pancasila 批判のイスラムビラを配るモスクに軍が乱入し、死者多数、ファトアは逮捕投獄された。スハルト強固強権政治に。
1984	インドネシア米自給達成。食糧事情好転、Order Baru 経済開発良好。KKN も顕著。食糧問題＝米生産は最重要。1984 年自給自足を達成、スハルト大統領は FAO (世界食糧機関) から受賞。しかし、僅か 3 年後には輸入に転じている。約 35 年振りの 2019～2022 年に再び自給自足を達成、ジョコウィ大統領も FAO 受賞も「ジョコは農民の福祉に触れることなく」と批判され、2023 年より生産減・輸入に転じている。
1985	プロボドール仏教遺跡爆破事件発生、スハルトの朋友 Bank Central Asia ビル爆弾事件等反スハルト動き有るも、抑え込まれスハルト強権独裁が続く。
1986～1992	インドネシア経済危機、1992: インドネシア支援国会議、(2007 同会議終了。)
1990～1992	インドネシア初の日系工業団地開発、96 完、2020 現在 89 社 (内日系 71) 入居。企業進出の障害諸問題を一挙に解決し工場進出の先導役ともなる。好評の上経済効果甚大、後続工業団地開発続き、輸出産品基地に、雇用増大、等イ国経済への貢献大。
1990	中国との国交回復。中国、韓国のインドネシアへの経済関係緊密拡大、日本を凌駕。



1990	全インドネシアムスリム知識人協力 (ICMI) 設立、ハビビ会長に。(ドイツに留学、ドイツ大親派、飛行機の国産等からスハルトに取り入り科学振興大臣、後に大統領。)(イスラム知識人の結集と軍内部の対抗馬ベニムルダ二国軍司令官・国防治安大臣封じ込めのためであった。AM ファトアが釈放され参加する等スハルトイスラム関係を強化した。この ICMI に反対したのが、伝統的イスラム学者 NU 議長のアブドラフマン・ワヒドである。国民からの愛称であるグス・ドウル「博愛の人」と呼ばれ人気があった。一方、「イスラム学生協会」学生が反宝くじ (SDSB) 運動を展開。くじは反宗教的と ICMI と華僑と組んで富を蓄えた KKN スハルト反対運動が激化した。SDSB は廃止された。この運動の結果、社会の片隅に追いやられたムスリムの社会復帰になる。
1995	ICMI 中心 member アミンライスはスハルト批判始める。学生呼応は抑え込まれる。
1997/7	アジア通貨危機と為替の変動制への移行 (当分は限度を設ける)。 ① Thai・Malaysia・Indonesia・Philippines・韓国は 97 年迄ドルペック制採用。97/7 タイを起点に各国の輸出減 (中国の追い上げもあり)、自国の通貨安、資本の外資借入れ依存、強いドル政策等からヘッジファンドが 7/7 唐突に全通貨の大量売りに出た (1922 年ジョウジソロスの Stg. Pond 大量売りの勝利成功のケースに類似)。 ② 上記アジア諸国は通貨暴落など大打撃被る、異常な為替は調整されたが、資金調達・融資返済が困難に。各国の経済成長率は 10%以上減。タイは長期政経不安定に。 ③ インドネシアでも、その影響を受けそれまで 1US\$ = 2,500Rupiah で安定していた Rupiah が、1998 年に 16,000Rupiah まで大暴落。 対外債務とスハルト一族の不健全な経済構造で深刻な打撃を受ける。次男バンバン所有の銀行閉鎖。3 男フトモ (トミー) の独占香料ビジネスも IMF との合意により終了、IMF の支援を受けることになる。一族と取巻きの経済支配の終焉と政権の崩壊に繋がる。巷では、工場閉鎖・失業者増加・ビル建設中止・米食料品の値上がり等により経済破綻も。 ④ 勿論イ国以外の各国企業にも大打撃。日本もアジアの貿易 41% のタイと同行日系企業 1200 社との取引に悪影響し、各国で投資評価損、融資の焦げ付が発生。以降の各国への与信に慎重になる等長期悪影響をもたらす。
1998/5	反スハルトデモ多発・燃料費の補助中止・交通費の上昇・市井の華僑商店への襲撃が頻発 (華僑富裕層でなく市井の小華僑商店を襲ったことも問題である)。このような時期にスハルトは G15 出席のためエジプトへ。一方、アミンライスは「国民信託会議」立ち上げ、反スハルトを叫び、スハルトを Bapa,Pak と呼ばず人気。
1998/5/12	ジャカルタの学生デモと軍隊が衝突、学生 4 名が射殺された。此のスハルト政権の強権性を象徴する事件で、人々のスハルトに対する不満不信は頂点に達し、反政府運動を拡大させた。更に、この暴力的な殺人行為により社会全体にヒステリックな感情が生まれ、宗教的少数派である非イスラム華僑に対する攻撃が激化することになった。(屢々起きるが) インドネシア各地で華僑が経営する店が襲われ略奪された。ジャカルタでも華僑が多く住むコタ地域で、放火と略奪が横行し、千人を超える華僑が犠牲になったと言われている。(プラブオが扇動したという説もあるが、義理の父スハルトの立場を悪くするようなことは出来ないという説もあり、軍が関わったと云う説もある。) 暴動を正当化するムスリムと非ムスリムの分離が拡大した。イスラムの宗教の社会的合理性を物語る事件で、イスラムのテロリズムに繋がる。
1998/5/21	スハルト 辞任を表明。1998 ~ 1999 ハビビ第 3 代大統領 (支持層なく短命)。スハルト 辞任 (32 年の長期政権の終焉)。

1998 ～ 99	ハビビ後継大統領に。【法的に後継になれたが、支持基盤なく、軍に支援を期待したが、ウラント司令官・プラボオ將軍 (スハルトの娘婿) 間のデモ扇動批判等の権力争い (双方非常に軽率幼稚との批判あり) に巻き込まれ短命に終わる。政局は、アミンライスの登場と凋落、メガワティの登場、ワヒド (公正で博愛敬愛、でも政治下手のグスドウル (博愛の人、ドウル坊ちゃん)(1984 ～ 99) NU (伝統派) 議長、人々から常に愛称グスドウルと呼ばれ、マグサイサイ賞受賞の国際人、少数派の存在も認め、皆が平等にとの持論からインドネシアの良心として guru bangsa(国の先生) とも呼ばれた。1998/5 騒乱の分断を改め、逃げた華僑を呼び戻す説得をした (AstraWijaya 創始者と共に) PKB (民族覚醒党) を設立、1999 選挙で 12.6%、51 議席獲得第 4 政党に、続く国民協議会の大統領選挙で、最大得票を獲得したメガワティ (闘争民主党 PDI-P) を、女性が大統領になることを嫌ったイスラム勢力の協力と結集を得て、逆転、第 4 代大統領になった。) と続く。】
1998/12	ジャカルタで人気カレンダー売り出された。当時は、①メガワティ②グンドール (ワヒド) ③アミンライス (華僑攻撃に発展した行動を人々は批判した。) であった。
1999 ～ 2001	ワヒド第 4 代大統領。国会の劣勢を国民評議会の大統領選挙で逆転。
2001 ～ 2004	メガワティ大統領。直接大統領選挙にした功績は大。影響力は続く。(1999 ～ 20024 度の憲法改正、国家警察の国軍よりの分離。等)
2001 ～ 2002	スハルト一族の不正蓄財の裁判始まる。2002 トミー有罪判決下るも拒否し逃亡、更に有罪判決した判事を手下に命じ殺害。これ等に対し再逮捕収監される。ボブハサン (狡猾な華系インドネシア人、スハルトとゴルフからお仲間側近に。原木の輸出禁止合板の輸出独占を主導等多くの案件に絡む) の不正にも注目が集まるようになった。その後、3 男トミー華系側近ボブハサン等と快適な牢獄で服役中の由。
2002/5	東チモールインドネシアから独立回復。(東チモール 1975 ポルトガルから独立宣言、1976 インドネシア東チモールに武力侵攻、紛争後国連の介入、1999 ハビビ時代に自治拡大を得て、2002 独立へ。) 《註 西パプア問題。1950 インドネシア共和国樹立時に、西パプアは異なる民族上独立を希望したがならず。1960 にやっと交渉開始、1962 ニュ - ヨーク協定では、半年間国連暫定行政下で、その後インドネシアに行政移管、1969 に住民意思確認の自由選択行為を行った。軍の銃で住民指導者 100 人を脅しインドネシア帰属を決めた。住民の反発。独立運動が続いているが。イ政府は解決済みと抑え込んでいる。課題を残している。》
2004	ラマダン月にジャカルタ・レストラン街に FPI 襲撃。客の外国人など負傷者多数。FPI (ラマダンに酒を提供しているとして) 襲撃を正当化主張。
2004	インドネシア初の大統領直接選挙でユドノ第 6 代大統領。
2004 ～ 2014 (10 年間 2 期)	初直接選挙でユドノ大統領選出。政治安定・対マ・中国正常化。
2004	スマトラ島沖地震、2006 ジャワ中部地震、2004 ～ 2014 政経比較的堅実安定。
2005	ユドノ大統領 Indonesia ウラマ評議会 (MUI) に宗教的権限を与える。
2008	スハルト死去、享年 86 歳。【スハルトの死後、スハルト一族の蓄財不正追及更に強まる。「Transparency International 2004」によると、32 年間の子供 6 人の不正蓄財は 1,600 ～ 3,730 億円。一説には一族合計約数千億円と言われ、400 億円の返還命令出たとか。】
2008	G20 加盟、2008 日イ EPA 経済連携協定発効。2008 リーマンショック。



2010	裁判や労働争議が頻発。日系法律事務所の相談件数急増、専門家が強化される。【2010 年頃から汚職関係 (PKP は 1 千万以上の汚職を担当)、日系企業への起訴が増加、従来のインドネシア弁護士・法律事務所では不正不満が出て来た (例えば、裁判官に数十万から数百万の賄賂が要求されたり)。2012 年頃からは労働争議が頻発激化、殆どの日系企業も深刻な常識を超えた労働争議を抱えるようになった。このため、日系法律事務所がより必要になり、相談件数も増加した。インドネシアではより透明で、常識的で良心的な争議や裁判の徹底が必要であろう。さもないと、良い外国企業はインドネシアを避けることになるだろう。】
2013	ジャカルタ高速鉄道 MRT 着工。2019/3 第 1 期完成開通 (需要予想 6.5 万人 / 日を超える 9 万人 / 日)。2024 開通の 2 期は MRT 側不合理な払い渋り等から大幅に遅れる【註 ジャカルタ都市鉄道、1976 から通勤電車が走り出し、1990 頃より KRT Commuter Line(JABODETABEK=Jakarta, Bogor, Depok, Tangerang, Bekasi 首都圏鉄道 =2000 年日本の中古車 2015 新車など導入整備)、MRT(Mass Rapid Transit=ModaRayaTerpadu,2019)Jakarta,LRT(Light/Lintas Rel Terpadu)Jakarta, ARSkytrain=Airport Railink Service,2017, 等 JICA の協力も得て整備中。】
2010	ジョクジャカルタ特別区知事選挙実施に言及したユドノ大統領に対し辛辣な批判を投げつけデモに発展したのみならず、現在もスルタンが知事を務める。ジョクジャ市民は「Susilo Bambang Yudhoyono=Sumber Bencana Yogja! (スシロ大統領はジョクジャの災害の元凶)」と批判、市民にアブデイ・ダレム (スルタンのしもべ) と呼ぶ者も現れ、スルタンのジャワ文明の名残を顕著に残していることを示している。
2014	ジョコウイ第 7 代大統領に。(2003 成立の KPK を強化、汚職取締等で期待される。)
2014 ~ 2019 ~ 2024(10 年 2 期)	ジョコウイ大統領。(就任当初 KPK(汚職撲滅委員会)等で実績上げるも、二期再選後は 2019KPK 権限縮小などで人気後退。親中中依存要注意。))
2015	2015 ジャカルタ・バンドン高速鉄道中国が受注。《註中国受注 =2015 着工、2018 完成 (2019 ジョコ大統領選挙の目玉にと) 予定が、【2022/11 一部開通、2023/10 完成即運用開始、2025 年 4 月乗客数 25,000 人超え一応順調】、但し、当初受注金額 =7 千億円、2022 初に 1.4 倍の 1 兆円必要。更に完成まで追加 2.6 千億円必要。合計 =約 1.4 兆円 (当初の約 2 倍。) 乗客数当初 6 万人 / 日から 2022 初発表の首都移転で 3 万人 / 日へ等で採算不透明で中国への債務返済困難 (20 年 ~ 40 年に金利 6% も) に。》【参考 日本の当時の入札金額 =7.2 千億円、2015 着工、2021 年完成開通。】(日本関係者全員がインドネシア不信に、日伊経済関係に悪影響、但し、イ側にも事情があり?)
2018	日系進出企業約 1500 社、在イ邦人約 2 万人、在日イ国人約 5 万人、雇用 720 万人、GDP の約 8.5%860 億米ドル、輸出 440 億ドル (24.4%)。
2018	ジョコ政権 2 期目の目標建国 100 周年の 2045 に世界第 5 位の経済大国に、優先課題 5 つを、①科学技術の人材開発、②インフラ整備、流通、観光、中小企業の育成、③規制緩和と雇用の創出中小企業法オムニバスの制定、④行政職の削減と行政手続きの簡素化、⑤経済改革し資源依存から工業の強化と新産業。但し、300 億 \$(2019) の経常収支の赤字 (貿易は略 + へ)、財源難、約 3 千万人の貧困層等課題も多い。
2015	イスラムヌサンタラ運動展開。土着文化とイスラムの融合。(ジョコウイも賛同)
2017/4	バスキ・チャハヤ・プルナマ (アホック) ジャカルタ副知事 2016 選挙演説でコーランの一説に言及し、宗教侮辱罪とし 2016/12 大規模 50 万人参加集会とデモ発生 .2017/4 知事選挙も落選。
2019/8 ~ 9	パプア問題で各地で暴動デモ発生。(スラバヤでパプア学生に対する国軍兵士の差別発言が原因。警察が抑え込んだが、パプア人の反発が独立運動の再燃になった。)

2019/9	ジャカルタはじめ全国各地で大規模デモ発生。政権はジャマ―イスラミア等のテロ化を恐れ抑え込んだ。(5年任期満了の直前に KPK(汚職撲滅委員会)の権限縮小を僅か4日の審議で可決成立が原因。KPK はジョコ政権の柱で国民も期待していた。)					
2019/10	ジョコウィ大統領 2 期目、副大統領に NU 幹部アルフ・アミンを据え再選果たす。					
2019 ～ 2022	(約 35 年振り) 再び自給自足達成、ジョコウィ大統領 FAO 受賞も「ジョコは農民の福祉に触れることなく」と批判され、2023 年より生産減・輸入に転じている。					
2020	インドネシアへの投資①シンガポール②香港③中国④オランダ⑤韓国⑥日本。《インドネシアは経済発展し魅了あり、大切な国に、人口 2.7 億人 (25-40 歳 65%)》 名目 GDP 一人当たり (中間所得層 \$5 ～ 35000) 2000=\$870(30%)、2020 = \$5,042(70%)。					
2020 ～ 2022	コロナ禍で世界経済異常の状態。2022 後半からのコロナ禍後に期待注目。					
2022	G20 議長国に。7 月 G20 外相会議、11 月 G20 首脳会議。					
2023/6	天皇皇后ご即位後初公式外国訪問国インドネシアをご訪問。両陛下のお人柄により最高の友好親善に尽くされた。我々は常日頃両陛下にお応えしなければなりません。					
2024	次期大統領選挙予想 ①ンジャル・プラノウォ (53)、現中部ジャワ州知事、闘争民主党、SNS で世論に浸透、党内基盤が脆弱。②プラブオ・スビアント (70)、現国防相、グリンドラ党、過去二回大統領選挙出馬経験、国軍時代に民主化デモを弾圧。③アニス・バスウエダン (53)、現ジャカルタ特別州知事、無所属、要イスラム団体等政党を要開拓。					
2024/4	2024 大統領選挙最終結果 総投票 =151,793,293、DPR560 議席 /DPD130 議席					
	順位	大統領候補	副大統領候補	Koalisi	政党選挙時議席：選挙前 - 後	前 後
	1. 59%	Prabowo 国防相 3 度目	Gibran ジョコ長男市長	KIM	Gerindra78-86,Golkar85-102, Demokrat61-44,PAN19-48,	243 増
	2. 25%	Anies 前 DKI 知事	Iskandar PKB 党首	KPP	Nasdem59-69,PKS50-53, PKB58-68,	167 増
	3. 16%	Ganjar ジョクジャ知事	Mahfud 調整相法律家	KIB	PDI-P128-110,PPP19-0,	147 減
2024/4	Prabowo 次期大統領、就任訪問①中国 (貿易 30%強、資金依存) ②日本 (貿易 20%長期継続協力期待など)					
2024/8	IKN ジョコウィ新首都宣言、諸施設整備中。【新 Prabowo 政権、計画継承も具体的日程不詳。】					
2024/10	Prabowo 政権発足。2024/11 統一地方選挙、従来の勢力図に変化なし。					
2024/10	BRICS 加盟 full member に。2024/5 OECD 加盟申請、審理中。全方面外交。					
2025/1	Prabowo 政権の目玉施策 MBG(Makan Berzigi Gratis 高栄養価食事無料供与)。1 月 60 万人で開始、数か月後 300 万人、最終目標は 8,300 万人					
2025/3	失業問題深刻化,2024 ～ 2025/3 layoff 30 万人、失業者 747 万人、生活脆弱者 6,769 万人、貧困者 2,522 万人。					
2025/3 ～	hashtag、Kabur Aja Dulu、(先ず逃げて)Indonesia Gelap (インドネシア暗い) が流行。庶民自国の先行不安視。政府高官は深刻でないみたい。史上第 2 位 (国家損失約 2 兆円、worst は 2915~22 年損失約 3 兆円の錫汚職) Pertamina 石油製品汚職等大小汚職発覚。汚職根絶出来ない。					
2025/4	トランプの相互関税問題発生、報復はせず、交渉と改善対策中。					

【以上 2025 年 4 月 15 日現在迄】

インドネシア語が取り持つ 不思議な縁

アリ・レゴウォ博士

ケン・シアオピン

剣小平（1963 年卒）



We are, me, Amaliyah, Filsah and Lina in the UCL convocation for Amaliyah in September 2024.

最近、大阪でもインバウンドが多くなり、特に難波や心斎橋では多くの外国人旅行者が列をなして「シンブラ」をしていて、連日天神祭りのようである。阪外大生だったので、音の響きから、ドイツ語、英語、スペイン語、フランス語、韓国語、中国語など何処からの旅行客かは判別できる。

凡そ15年ほど前に泉北ニュータウンのカルフル（仏のスーパー）の売り場で、懐かしいインドネシア語を聞き、

“Dari mana datang ?”と聞いたのをきっかけに若者と知り合いになった。バンドンにある航空機製造会社から派遣されて府立大学の大学院で航空工学を研究している学生で、ご家族も一緒に日本でおられた。暫くして、卒業式に一緒に来ないかと誘われ、妻の運転で雨の中を奥さんと小さな女儿と一緒に卒業式に参列する事になった。当日、博士の学位記を受け取ったのは彼氏一人であった。同校にはそれ以外のインドネシア留学生も沢山居て「ドクター」と親しく呼ばれていた。その後、帰国され、長らく連絡が途絶えていたところ突然電話があり、今、クアラルンプールに居るとの事。国際イスラム大学の客員教授になっていた。翌年学会で訪日された

機会にお会いすることになった。修了当時、赤ちゃんだった女兒は小学生になり、妹とご両親の4人で訪日された際には近隣の観心寺などを案内して回った。1年後、今度はこちらがクアラルンプールへ旅行しプトラ ジャヤ（新首都）などを車で案内して頂いた。International Islamic Uniのキャンパス内の寮にも案内された。その後も訪日された時には関空に迎えに行き、関空内の礼拝堂にも付き合った。博士も奥さんも敬虔なイスラム教徒であり育ちの良さが伺われた。ジャワへ旅行する際にはご現地での再会を約束していたが、バンドンではお会い出来なかった。ご無沙汰の後に、又国際電話が入った。今、ドバイに居ると言う。今年に入って、電話が入り、あの小さかった娘さんがロンドンの大学を卒業したとの報告を受けた。Ari博士はITB（バンドン工科大学）出身のエリートだ。因みに初代スカルノ大統領もITBの出身であり、55年前にパレンバンに駐在していた時の多くの技師（インシニール）もITB出身者であった。今でも、心斎橋筋を歩くと、時々耳にするインドネシア語に「故郷の訛り懐かし駐車場の響き」を感じている。

アリ・レゴウォ博士のプロフィール



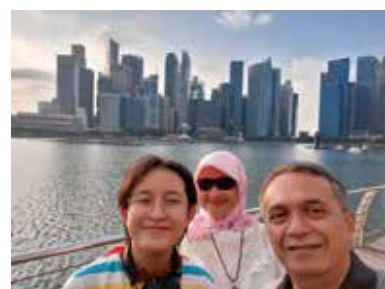
I am in the hangar of Aviation Engineering HCT-Abu Dhabi 2024.

1964 年スラバヤ生まれ。ITB 大学で数学を専攻し 1987 年に卒業後に国策「インドネシア航空機製造会社」に就職。主たる業務は 35 人乗りターボプロップ旅客機「CN-235」の開発支援。専門知識を深めるために ITB の修士課程に進学し 1993 年に

修了し同社に復職。リジョナル旅客機「N-250」の飛行試験データ解析に従事し、イ政府及び FAA（米国連邦航空局）の飛行認証取得支援。1998 年イ・日の政府間協力による奨学金を受け大阪府立大学の航空宇宙工学の博士号を 2002 年に取得し帰国。2003 年、同社は深刻な経済危機に見舞われ退社し、同僚と新会社と設立し専門知識をさまざまな技術分野に展開。2006 年学術分野へ転身しマレーシアの国

際イスラム大学 (IIUM) の準教授として着任。国際会議での発表や学術論文の執筆など優れた教育・研究に対して各賞を受賞。2018 年アブダビの Higher Colleges of Technology に移り航空工学・科学部門で次世代の航空技術者の育成に尽力している。博士課程の卒業式に出席した長女は 2024 年に英国の大学 (UCL) を卒業。

※国有「インドネシア航空機製造会社」の代表でもあったハビビ博士はスハルト政権の副大統領を務め、後に第 3 代大統領に就任（在任：1998-1999）。ITB 中退、西独アーヘン大学卒。西独の MBB（航空機メーカーメッサーシュミット）の副社長などを歴任。この国有航空機製造会社は 1995 年国産旅客機 N-250 の飛行を成功させたが、アジア通貨危機により開発中止を中止した。



We are, Filsah, Lina and me in Singapore 2022.

大阪関西万博

南十字星会事務局
小原 一浩

今年は万博の年でExpo2025 OSAKA KANSAIが大阪の夢洲で4月13日から10月13日まで184日間に亘って開催されています。

私自身、開幕早々の4月21日に入場する機会があったのは、日本ボリビア協会理事の山崎氏（イスパニア語1977卒）から出席可否の打診があったからです。大使館からの特別メールのお陰様で一般入場者の列をしり目にVIP入口から入場し、ボリビア多民族国ナショナルデーの式典に出席しました。外務省副大臣、ボリビア国の副大統領の挨拶やボリビア音楽を楽しんだ後に場内を散策しました。全世界で活躍している同窓生の存在を大変誇らしく思いました。インドネシア館も立派なパビリオンで館内には熱帯植物園を模した展示もありました。コンパニオンの中には立命館アジア太平洋大学の留学生も参加していました。残念ながらインドネシアのナショナルデー（5月27日）には行けませんでした。ダンスや、大屋根リングに沿ってのパレード等で大変な賑わいだったようです。

有名な「木造大屋根リング」は予想以上に壮大です。ギネスの世界最大の木造建築として認定されていて、先の「太陽の塔」のように後世に残してほしい記念物です。

太い柱を見ると縦方向に数本の筋が見え集成材（オウシュウアカマツ）を使用しているが、それでも建設に344億円もかかった巨大建築物で廃棄物にするのは勿体ない。

大屋根リング内の各区域には世界各国の展示があり、外語出身者にとって大変興味が引かれます。近未来では二度とは見られない今回の大阪万博へ是非訪問して下さい。

（ご参考までに写真を数点添付いたします）





榎谷情報文庫

榎谷 昌博氏（1956年卒）は延べ9年間インドネシアに駐在し、周辺諸国との貿易にも従事。住友商事の役員を務めた後、定年退職後もボランティアとしてインドネシア関係に関わっておられます。現在も精力的に活動されていて現地新聞の情報を東京支部のグループメールを通じて発信中。

経済・社会、英語、インドネシアを含めた ASEAN に関する知見は素晴らしく、商社で鍛えた実力は卒寿を越えた今も健在で、言わば「巨人」です。氏の提供する情報が多岐に互るのでごく一部を抽出してご紹介します。

◆ 榎谷情報資料 一覧（例示）

- インドネシア経済発展と問題点の概要
- 【よびかけのインドネシア語（白濱氏と共著）Kata Serapan 等】とマレー語
- Bekasi の洪水と工業団地
- トランプの相互関税
- 無料 AI 翻訳 tool
日本語からインドネシア語へ
- インドネシア政治経済一覧表（詳細版）
その他

その他の情報に関しては東京支部のグループメールにご参加下さい。尚、バックナンバーについては南十字星会事務局のメールアドレスへ直接ご連絡ください。

バックナンバー他、お問合せ・連絡先
南十字星会事務局
xpmjsk2023@gmail.com

丹羽 慎吾文庫

丹羽 慎吾氏（1975卒）は5年前にインドネシアから帰国。シンガポール、タイ、インドに滞在中の暮らしや海外から見た日本の文化等の情報を書き綴った作品が750編ほどあります。

ご興味のある方は下記のご本人のアドレスへご連絡ください。

◆ 丹羽文庫資料 一覧（例示）

- インドネシア編（その1「OJEK」～その5「パンの木」）
- インド編（初めましての巻～円高ドル安の巻）
- ギリシャ神話（ギリシャ神話て何の巻
その1～その5）
- 一人旅（その1「二川」～
その5「赤坂宿から藤川宿へ」） その他

お問合せ・連絡先

丹羽 慎吾氏

shingo.niwa@icloud.com



東京支部便り



2025年6月7日(土) 東京支部総会・懇親会(於・東京住友クラブ)

支部総会・懇親会が開催され初参加の田中保春氏(1978年卒)、鈴木啓司氏(経卒)を含め21名が参加した。2026年6月6日(土)に同じ会場で開催の予定。

ジャカルタ 支部便り



白濱氏(バンドンへ留学中)を囲んでの夕食会 2025年6月13日 MANZO (イタリア料理)にて



2024年9月27日 Sinar Mandala (中華料理)にて

ジャカルタ支部ではしばしば、交流・懇親会が開催されています。ジャカルタやバンドンに旅行する機会があれば、事前に支部長へご連絡ください。

お問合せ・連絡先…… 坂口支部長
dawin0708@gmail.com